

平成 29 年 8 月 25 日  
公益社団法人 日本産科婦人科学会  
医療改革委員会

「平成 29 年度 医療改革 アクションプラン」

1. 「地域基幹分娩取扱病院重点化プロジェクト」の推進
  - (ア)平成 29 年度における完結
  - (イ)本プロジェクトの成果＝重点化の具体例を示すことを目指す。
  
2. 産婦人科勤務医の労働環境改善に向けた継続的な取り組み＝「地域基幹分娩取扱病院重点化プロジェクト II」の開始
  - (ア)重点化推進の意義を広くアピールし、現場から進めていく。
  - (イ)重点化施設とそうでない施設の連携を進める。
  - (ウ)人材養成・キャリアパスの多様性の推進
  - (エ)平成 29 年度具体的施策の検討を進める。
  
3. 産婦人科医療に関する諸調査の実施とその結果の公表
  - (ア)第 10 回産婦人科動向意識調査の実施
  - (イ)産婦人科新規専攻医の動向に関する継続的調査の実施
  
4. 「周産期医療の広場」のあり方の再検討
  
5. 「周産期医療の広場」「拡大医療改革委員会」等を通じた、産婦人科医療及び産婦人科医療提供体制に関する情報提供、社会啓発活動の推進